

令和4年度 第6回 広報公聴委員会 会議録

開催日	令和4年10月18日(火)
会議時間	午前10時00分 ~ 午前11時45分
開催場所	佐倉市議会 議会棟1階 全員協議会室
出席委員等	[委員長] 爲田 浩 [副委員長] 徳永 由美子 [委員] 高橋 とみお、宇田 実生子、鍋田 達子、密本 成章、 岡野 敦、五十嵐 智美、萩原 陽子
欠席委員等	斎藤 明美
委員外議員	なし
説明のため出席した者の職氏名	なし
議会事務局	[局長] 三須 裕文 [次長] 宮崎 由美子 [書記] 里吉 奏子、久保田 雅子
協議事項	(1) 意見交換会について

【決定事項】

(1) 意見交換会について

アンケート内容についてー

- 本日の意見を元にアンケート案を変更し、委員に配布
- スケジュールー11月中旬に案内文を各施設に送付、
年明け集計作業、集計結果作成、3月集計結果公表
- 回答期限 12月15日
- 設問の変更点
 - ・問9 選択肢4・5を別に設定
 - ・問10 質問文に「知人・近隣の人」追加
 - ・問12 質問文「子育てに関して相談するところがありますか。」に変更
 - ・問13ー1ー1 質問文「問13ー1のお答えを選択した理由」に変更
 - ・問14ー1 自由記述回答から選択肢に変更
選択肢に、マスク着用や黙食などの感染対策が子どもに与える影響を入れる
 - ・問15 選択肢「6その他」の自由記述欄を広く変更
 - ・問16 削除
 - ・問17ー1 問17と統合し、「市ではDXを推進していますが、オンラインで各種申請を行ったことがありますか。」に変更

案内文内容についてー 本日確認分からの変更点はなし

【主な意見等】

(1) 意見交換会についてーアンケート内容ー

問5 (回答者の就労状況)

- ・質問数を増やすなりして保護者全体の就労状況を聞いた方がいい。
- ・収入の層から不平不満や課題意識をクロス集計をするためには、保護者全体の就労状況を聞いた方がいい。世帯構成がわからない。ひとり親でパート勤務の場合とはクロス集計するならば、聞く必要あり。
- ・今回のアンケートでは、収入・就労状況は切り離せないことから、この設問自体は必要。
- ・クロス集計など傾向をつかむことが目的ではない。目的が先行しないような、実態を把握することが目的でいい。

- ・問5と問7（保護者の就労状況の変化）の関連性が釈然としない。どう整理するのか。
- ・相手（同居の他の保護者）がどういう就労状況・就労環境がわからないと、ストレスの原因がわからない。設問は増やしても聞いた方がいい。
- ・この設問は保護者のストレスと直結するため、聞き方に工夫が必要と思われる。
- ・ひとり親、同居の祖父母の場合などセンシティブな内容なので、この聞き方しかない。
- ・アンケートの目的はコロナ禍での子どもたちと子育て世帯にどのような影響があったか。精神的と経済的な問題とがあるが、結果からどのような対策が必要かとなるが、やはり子育ての中心的な方の状況は聞く必要あり。問7・8を属性に配置し、世帯への問いとしては。

問6（新型コロナによる休園、外出自粛要請による子どもへの影響）

- ・「休園、外出自粛要請」と限定せず、施設利用の仕方が変わったことも含めて、黙食、マスク着用などによる影響も聞いたらどうか。
- ・「休園、外出自粛要請」は過去のことなので、現在の時節に合わせ、限定しなくていい。
- ・この設問では過去の事象を振り返り、問14で現在の個々の事象を聞いてはどうか。

問6-2（悪い影響の原因）

- ・選択肢1に「直接」を入れて、オンラインゲームで接する機会との住み分けをしては。
- ・選択肢に、マスク着用、黙食などの影響を入れた方がいい。

問7（保護者の就労環境の変化）

- ・保護者が祖父母の場合を想定して、「保護者」ではなく「同居家族」にしてはどうか。
- ・家にお金を入れていない同居家族もいることから、「保護者」のままでもいい。
- ・子育てを主に担っている人の環境を聞く方がいい。

問8（家族の収入の変化）

- ・問7と連動している設問のため、「保護者」「家族」同じ表現にした方がいい。
- ・選択肢「ない」の次に「収入が増えた」の順番にした方がいい。
- ・収入の増減は、就労状況よりも子どもへの影響がとてもあると思われる。
- ・収入の増減といえば、家族全体として捉えらると思われる。現状の設問でいい。

問9（子育てへの感じ方等への変化）

- ・選択肢「不安・ストレスが減った」の文言に違和感あり。コロナ下で家族の時間が増えたとも聞くため、「子育てが充実するようになった」などとしてはどうか。
- ・「不安・ストレスが減った」はポジティブな意味のため、このままでいい。

問9-1（問9回答の原因）

- ・選択肢4（在宅勤務と子育ての両立）と5（子どもの昼食等食事の準備の増加）は同じでは。
- ・選択肢にその他（自由記述）を入れてはどうか。
- ・問9の変更に伴って、ポジティブな理由も入れてはどうか。

問10（子育てを支援してもらえる環境）

- ・設問文に、血縁者の他「知人、近隣の人」を追加した方がいい。

問11（施設が利用できなくなった時の預け先）

- ・設問に「問4の」を入れてはどうか。

問12（子育てに関する相談状況）

- ・設問が分かりづらいので、「子育てに関して相談するところがありますか。」「困ったときに相談するところがありますか。」にして、有無を聞いた方が答えやすい。

問12-1（相談相手）

- ・設問に「と思う」を追加し、「相談相手として望ましいと思う相手」に変更した方がいい。

問13-1-1（市の子育て相談窓口を利用した満足度を選んだ理由）

- ・すべての選択肢に対しての理由を知りたい。よりわかりやすい文言に。

問14（利用施設でのコロナ対策の満足度）

- ・各施設とも一生懸命にやっているのだから、この設問はあってもなくてもいい。

- ・感染対策が子どもに与える影響についても聞いてほしい。

問 14-1（問 14 を選択した理由）

- ・自由記述はわかりづらいので、選択肢にした方がいい。
- ・マスクの着用、施設の休園、ワクチン接種など、新しい生活様式に触れた方がいい。
- ・子どもたちへの影響的な自由記述でもいい。

問 15（市に求める子育て支援・サービス）

- ・その他の自由記述欄をもっと広くとった方がいい。

問 16（日常でのスマホ等利用状況）

- ・改めて聞かなくてもいい。

問 17（市における各種申請オンライン化の認知度） ・問 17-1（オンライン申請の有無）

- ・設問内に問 17 を前置きとして、問 17-1 を聞いた方がいい。

問 18（オンライン化されたらよい申請）

- ・具体的な選択肢がもう少しほしい。
- ・今後オンライン化されたらとなると、他の選択肢が思いつかない。

【次回の開催について】

令和4年12月7日（水）本会議終了後から委員会を開催する。

以上のとおり会議要録を作成し、ここに署名する。

委員長 爲田 浩